

10月は「スポレク奥州2018」

◎問い合わせ
本庁生涯学習スポーツ課スポーツ振興係（江刺総合支所・内線336）

市は「体育の日」を記念して、10月に「スポーツ・レクリエーション祭（スポレク奥州2018）」を開催します。気軽に参加して、体を動かしてみませんか？

■イベント日程表

日時	開催内容	場所	問い合わせ・申込先	申込期限	その他
6日(土)	8:30 ターゲットバードゴルフ大会	見分森公園緑地	事務局:及川 (☎090-3981-5314)	10/2(日)	
	9:00 グラウンド・ゴルフ場無料開放	胆沢川桜づつみ広場	水沢総合支所事務局 (内線392)	申込不要	8日まで無料開放
	9:30 キッズサッカー	水沢体育館	水沢総合支所事務局 (内線392)	9/28(日)	定員30人(先着順)
7日(日)	8:00 第51回350歳ソフトボール大会	胆沢野球場	事務局:高橋(☎④1507)	10/3(日)	参加料3,000円
	8:10 グラウンド・ゴルフ大会(団体戦)	水沢公園陸上競技場	事務局:高橋(☎④7706)	9/30(日)	
	9:00 シャフルボード大会(個人戦)	水沢体育館	事務局:及川 (☎090-3981-5314)	10/2(日)	定員40人(先着順)
	12:00 プール・施設無料開放 インボディ・骨ウェーブ無料測定会	水沢スポーツクラブ	水沢スポーツクラブ (☎④4139)	当日	
	12:30 親子でチャレンジ! ミット打ち体験会	水沢スポーツクラブ	水沢スポーツクラブ (☎④4139)	10/7(日)	参加料300円 各定員15人(先着順)
	13:30 初心者向け パンチでシェイプアップ体験会				
	8:00 剣道大会	水沢武道館	伊達武道具店(☎④9645)	9/28(日)	
8:30 市民弓道大会	水沢弓道場	事務局:佐藤(☎④2168)	10/3(日)		
8:30 ウォーキング大会	まちの駅・水沢観光物産センター発着	事務局:吉田(☎④7655)	当日		
8:30 パークゴルフ大会	前沢いきいきスポーツランドパークゴルフ場	事務局:小野寺 (☎⑥6809)	10/5(日)		
8日(月)	8:40 体験乗馬教室	水沢競馬場馬術練習場	岩手県馬術連盟 (☎④7748)	当日	
	8:45 パークゴルフ大会	市ふれあいの丘公園パークゴルフ場	管理棟内の申込書に記入 問い合わせ:神田 (☎④0064)	10/5(日)	
	9:00 ボウリング大会	ボウリング・クオリア	ボウリング・クオリア (☎④1173)	当日	参加料1,200円(貸靴代別)
12:30 ラージボール卓球まつり	水沢体育館	事務局:菅原(☎⑤7524)	9/28(日)		
10日(火)	8:30 グラウンド・ゴルフ大会	前沢いきいきスポーツランド特設コース	事務局:佐々木 (☎090-7796-9815)	当日	
17日(火)	8:00 ゲートボール大会	すばーく胆沢屋内ゲートボール場	事務局:菊地(☎④5378)	9/30(日)	参加料300円

※申込期限が“当日”となっているものは、当日会場で受け付け



グラウンド・ゴルフ



ラージボール



ソフトボール

市国民健康保険にご加入中の皆さんへ 国民健康保険証更新のお知らせ

◎問い合わせ
本庁健康増進課国保係（内線242、243、244）、各総合支所国民健康保険担当課

現在使用している国民健康保険被保険者証（以下、保険証）の有効期限は、9月30日です。

10月1日から使用する新しい保険証は9月下旬に世帯ごとに郵送します。

なお、本年度から県と市町村が共同で国民健康保険を運営することになったため、新しい保険証は「岩手県国民健康保険被保険者証」と表記が変更になります。

※各種申請や届け出などについては、従来どおり市の窓口になります。

◇保険の変更などがあったら市の窓口へ

国民健康保険の加入・脱退や保険証の再発行をする際には、市の窓口で手続きが必要です。必要書類を準備の上、保険の変更があった日から**14日以内**に手続きをしてください。

■必要書類

加入…加入していた健康保険の資格喪失証明書、本人確認書類、印鑑

脱退…新しく加入した健康保険の被保険者証、国民健康保険被保険者証、本人確認書類、印鑑

再発行…本人確認書類

※本人確認書類は、運転免許証など顔写真入りのものは1点、介護保険被保険者証や各種年金証書など顔写真のないものは2点以上が必要です



▲新しい保険証は薄紫色です

市景観計画の地区区分を一部変更します

◎問い合わせ
本庁都市計画課計画係（内線524）

平泉文化遺産地区・白鳥館遺跡およびその周辺（前沢生母地区の一部）の市景観計画地区区分を変更します。また、市内全域が対象となる届出対象行為の内容を修正します。

今回、世界遺産「平泉」の周辺環境の良好な維持と、今後の世界遺産への追加登録の実現のため、束稲山一帯の優れた景観を守る必要性がより一層高まり、市景観計画の地区区分を、重点地区である平泉文化遺産地区へ変更（追加）します。

また、届出対象行為は、太陽光発電施設に限らず、太陽光発電施設を含む、「再生可能エネルギー発電関連施設等」と修正します。

【平泉文化遺産地区】

平成23年7月に「奥州市平泉文化揺籃の地景観計画」の策定により、先駆的に景観まちづくりが進められてきた地区です。本市の景観計画では重点地区としています。

【再生可能エネルギーの種類】

太陽光発電、風力発電、バイオマス、水力発電、地熱発電、太陽熱利用、雪氷熱利用、温度差熱利用、地中熱利用

平泉文化遺産地区・白鳥館遺跡およびその周辺

